

アークスが 香港進出へ

うるま市、アプリ開発会社

スマートフォン（多機能携帯電話、スマホ）のアプリケーション開発などを手掛けるアークス（うるま市、上村幸一社長）は来年3月にも香港に事務所を設立し、言語や文化など現地に合わせたアプリやコンテンツの配信事業を展開する。当面は社員1人を派遣し、必要に応じて現地で採用する。

同社はスマホアプリのほか、ウェブサイト、携帯電

話サイトのデザインやキャラクター制作などの事業を展開。香港では「iPhone（アイフォーン）」やアンドロイド対応スマホ向けにアプリを販売、配信する。

同社は11月30日に県内IT企業を支援するアジアOJT（職場内教育）センターが香港で開いたビジネスマッチングセンターに参加。同社は事務所開設について「アプリやコンテンツへの需要がある。進出の利点が理解できた」と説明。設立後は香港を拠点に中国や台湾への進出も検討する。